

群青の風

関市市平賀長峰795-1
岐阜医療科学大学
同窓会
☎(0575)22-9401
題字/岐阜医療科学大学学長
間野忠明様

ごあいさつ

岐阜医療科学大学同窓会長 増田 豊

師走の候、同窓会員の皆様
においては、ますますご清栄
のこととお慶び申し上げます。
日頃は同窓会活動に対してご
理解とご協力を頂きありがと
うございます。

昨年は、卒後三五周年記念
事業を開催しました。記念講
演会として国際医学総合技術
学院卒業生の臨床検査学科二
回生坂本寛文(乳腺)、診療放
射線技師科一回生安田鋭介
(肝臓)両先生に講演をして
もらいました。また、夜には
関観光ホテルから小瀬鵜飼を
満喫し、懇親会を催しました。
OB・OG・教職員合わせて

一〇〇名以上となりました。

宿泊も関観光ホテルだけでは
部屋数が足りないため、ホテ
ルルートインにも宿泊して頂
き、同窓会員の皆様にはご迷
惑をおかけしました。五年に
一度は、この岐阜の地に足を
向けて頂けたら幸いです。

ところで、来年は母校創立
四〇周年記念式典・祝賀会を
予定しております。本学は、
昭和四八年(一九七三年)に
国際医学総合技術学院として
開学し、来年で四〇年を迎え
ます。大学との共催事業とし
て計画して行きますが、開催
期日は平成二五年九月二一日

(土)、開催場所は岐阜グランド
ホテルとなりました。詳細が
決まり次第、ホームページや
会誌「群青の風」にてお知ら
せしたいと思います。皆様お
誘い合わせの上、大勢のご参
加をお待ちしております。

別れの三月二四日(土)

同窓会長 増田 豊

杉浦 武先生は、私が旧国
際医学総合技術学院二年次に
赴任された先生です。学生時
代は杉浦先生に反発して、口
論もしましたが、お互い自分
がかわいくて衝突したわけ
ではなく、きちんとそれぞれの
立場で学業の事やら、学内生
活のことで話し合った感が有
ります。話しもしない先生と
学生という関係ではなく、い
つも誠実に学生の事を考えて
おられました。短大の時も杉
浦先生はみえました。四年生
大学に成ったときも先生はみ
えました。そして昨年は大学
機能評価申請実務を一手に引
き受けられ、見事合格しまし

た。人としての仕事の携わり
方を学んだ先生です。敬愛な
る杉浦 武先生ありがとうご
ざいました。そしてこれから
も母校を見守っていただけた
ら、幸いです。

山本哲也先生は、本学短大
を卒業後、在職中に愛知医科
大学にて博士号を取得し、学
業と仕事を両立しながら、学
生側にたった教師を目指し活
躍されていましたが、この度
縁有って山本先生の故郷にて
病院に就職する運びになりま
した。山本先生には、五年
経ったら大学に戻ってくるよ
うにお願いして、娑婆に送り
出しました。

同窓会役員が、杉浦先生、
山本先生をお招きして酒宴を
設け、両先生の苦勞話に耳を
傾け、杯を重ねました。杉浦
先生には、いつまでもお元氣
でいて頂きたいものです。山
本先生には、一日も早く結婚
され元氣な赤ちゃんを連れて
また、本学に赴任されること
を望みます。来年九月二一日
(土)には創立四〇周年記念祝賀

会を大学と共催します。その
時には、杉浦・山本両先生に
は是非とも出席して頂きたい
と存じます。

杉浦 武教授

「卒業生の皆様方、お元氣
で御活躍のことと推察いたし
ます。小生、平成二四年三月
末学校を退職いたしました。
専修学校、短期大学そして大
学の卒業生諸君と長峰の学窓
で過ごした日々を懐かしと思
い出します。皆様方には現在
活躍されている場で、大切な
「核」、さらに大きな「核」と
なって下さい。混沌状態の現
社会の状況把握に努め、今後
に向け「探究心」、「情熱」を
持って進まれることと、皆様
のご健康とご活躍を心より祈
念いたします。」

吉川 一枝教授

同窓生の皆様こんにちは。
私は今年四月、七年間の岐阜
での生活を終え、千葉県鴨川
市に新設された亀田医療大学
に移りました。今でも時々関

事務局	事務局	N科	N科	R科	N科	R科	専攻科	M科	N科	N科	R科	人事異動 退任・退職
施設課長	会計課長	助手	助手	助教	助教	講師	講師	講師	准教授	教授	教授	
山田敏夫	丹羽一男	木村裕美子	大元雅代	山本哲也	奥百合子	水野英莉	前田キヤ子	鈴木智之	新谷奈苗	吉川一枝	杉浦武	

市で暮らしていた頃のことや担任をしていた卒業生のことを思い出します。どれもとても懐かしい思い出です。岐阜医療科学大学を巣立った皆様がいづつまでもお元気で、そして幸せであることを心より願っております。また、皆様の母校である岐阜医療科学大学のますますのご発展を心より祈念いたします。

いつの日かまた皆様にお目にかかりたいものです。

同窓会35周年記念祝賀会 R科 会員欠席者からのメッセージ

昭和63年度卒業 岡田啓士郎

先日発生した東日本大震災で被災されたR科3回生1組の同級生である白石嘉博君に、仲間10人位で支援物資を送らせて頂きました。尚、この地震にて被災された多くの方に心よりお見舞い申し上げます。

平成12年度卒業 村木秀章

2002年に結婚し小学校3年と1年の娘が2人できました。又会える期会を楽しみにしています。

平成13年度卒業 片桐香織理 (旧大友)

3/11. 4/7の地震の際、多くの方々からご心配、はげましの連絡をいただきとてもはげまされました。本当にありがとうございます。6/8無事第一子(長女葵陽)を出産することができました。

平成3年度卒業 西尾浩和

機会があれば内山先生の講義を受けさせていただきたいと思っています。よろしくお願いします。

山本大介

今年の終わりに子供が生まれます。

昭和54年度卒業 柘植 功

福島県緊急被ばくスクリーニングへ行ってきました。毎月、要請はきますが今のところ行かなくてもよさそうです。皆さんの病院ではどうですか。

平成22年度卒業 竹内 萌

仕事が思ったより大変ですが毎日頑張っています。

平成9年度卒業 宮本 学

地元の病院に移り4年目となりました。今はPACSの整備や院内発表会について皆で話し合っています。楽しく仕事しています。地元の技師会の幹事に選ばれました。何もわかりませんが今後若い力でもりあげていきたいなと思っています。小野木先生はじめ皆様私も含め健康に気をつけ頑張りましょう。

平成6年度卒業 工藤信吾

地方の医療現場はますます厳しくなっています。スタッフは不足気味となっていますので、良い人材がいましたらよろしく願います。教職員の皆様のますますのご活躍をお祈りします。

昭和52年度卒業 畠山 透

準備御苦勞様です。数えてみると卒業して33年が経っていました。定年まであとわずか…早いものです。

昭和52年度卒業 水野 雅

真面目な後輩を紹介していただきありがとうございました。彼女は毎日仕事に励んでいます。

平成12年度卒業 水野泰章

風評被害に負けずがんばっています。

昭和62年度卒業 築淵健一

ご無沙汰しております。当院も技師11名となりました。お元気でしょうか?いつか会えるといいです。

平成5年度卒業 高見晋弘

佐世保で消化器がん検診学会の佐世保支部を立ち上げました。

森 寿代 (旧肥夏)

ご案内ありがとうございます。現在は主婦で1才の男の子の子育てに励んでいます。

平成10年度卒業 平岡 徹

大分県立看護学科大学院修士課程を修了しました。最近の学生（特に医科学生に多い）のですが、挨拶や礼儀のなっていない者が多いです。知識ばかりではなく人とのコミュニケーションまで含めた指導をお願いします。

平成9年度 鈴木雅博

大震災の影響も会津は少なかったのですが、避難者のスクリーニングなど、直後は大変でした。今は落ち着いてきました。

平成23年度卒業 垂水昌子

日々勉強ですが楽しく充実した毎日を送っています。

昭和60年卒業 小池幹義

めったに放射線の仕事をする事がなくなったこの頃ですが、6月末と9月末に合わせて2週間ほど福島へ派遣されることになりました。測定の仕事が待っているとのこと。サーベイメータ持って久々の放射線技師です。

平成8年度卒業 菅野志穂 (旧佐々木)

この度の大震災で、大船渡と実家のある釜石市は大変なことになってしまいましたが、両親・親戚は無事で何よりでした。全国のみなさんからの支援に感謝の日々です。

塩谷敬一

震災時、昔の友人からTEL・メールにはげまされ、今にいたります。岩手沿岸部はまだまだ復旧のメドもまだたらず、まだまだですが、一步一步進んでいます。

平成6年度卒業 神山一成

小野木先生お久しぶりです。私は帯広市消防署で消防更員として救急メインで働いています。もちろん救命士ではありません。お身体には十分気を付けて下さい。

昭和62年度卒業 阿部邦章

5つあった市立病院が3つになるほど環境が目まぐるしく変化しています。

昭和54年度卒業 大原秀樹

北海道厚生連とても働きやすく良いところですので、岐医大の学生の就職勧めて下さい。待ってますよ。

昭和62年度卒業 荒木真美 (旧飯谷)

同じ病院で23年が過ぎました。自分は変わらずとも周りはずいぶんと変化しました。現場では息子とも言える若者が増え、働き方を考える時期になったのかと思う今日この頃…。

平成6年度卒業 荒木田美行

病院関係とは全く関係ない不動産会社の代表をやっております。この他、美容会社の役員も務めており、近々上海進出予定です。返信遅れて大変申し訳ありません。

森田理史

当院は心臓血管外科・循環器内科に力を入れています。診療放射線技師は心臓CTなど最新の検査を取り入れがばっています。2013年新病棟建設予定です。

※紙面の都合上、一部卒業生の掲載となりましたことお詫び致します。

同窓会シンボルマーク決定

シンボルマークの意味は、中央に「Medical」のmを配置し、その一部は、心電図を模しています。またこのmの部分は、会員の皆様の飛翔していく様子を表しています。mの配色は、三学科並びに専攻科を表し、設置順に緑は衛生技術学科、青は放射線技術学科、そしてピンクは看護学科および助産学先攻科を表しています。またこのmは、背後の黄色い帯と合わせ、別の意味を持っています。それは、本学が位置する関市の様子を表しています。関市は、多くの山に囲まれ、そして大海へと続く清流長良川を有しています。山々は四季で色付き、日の光によつてその表情を変えていきます。また、長良川は日の光によつてキラキラ輝いています。この様子は正に、山紫水明(さんしすいめい)そのものです。絶対にこの様を表現

したくこのデザインとしました。本シンボルマークは、短R1小池幹義会員の原案を元に作成しました。本会のロゴマークを末永く愛していただければ幸いです。



平成二四年度

岐阜医療科学大学同窓会

第一回代幹事会

平成二四年六月三〇日 午後二時〜平成二四年度 岐阜医療科学大学同窓会 第一回代幹事会を岐阜医療科学大学放射線技術学科棟四階三四〇二教室にて行いました。当日は一六名の出席、委任状出席六八名でした。

就職課だより

就職支援活動状況について

(就職課)

各科就職委員の教員と就職課職員を中心に学生支援活動を計画し実践しています。社会人としての第一歩を踏み出すにあたり、二年度より就職支援活動を行っており、現在四年生からは着実に内定の報告を頂いている現状です。皆様からの求人情報をお待ち致しております。併せて、講演会の講師依頼の節は、ご快諾頂きますよう、宜しくお願致します。

〈就職支援活動スケジュール〉

2年生	<ul style="list-style-type: none"> ・就職・進学基礎調査 (アンケート調査で、学生に卒後の意識付けと学生の就職意識を確認) ・就職ガイダンス (就職前の事前準備何をしたらいいかのアドバイス) ・就職活動支援講座 (「マナーについて」外部講師による講義)
3年生	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援対策講座 (「一般教養・公務員試験について」東京アカデミーの講義) ・就職支援対策模擬試験 (公務員模擬試験とSPI模擬試験Iを本学会場にて受験) ・就職ガイダンス (「ワンポイントアドバイス1」として就職試験前準備等の実践アドバイス) ・就職セミナー (医療界の採用者を招いて、「採用したい人材とは?」の講演) ・就職活動支援講座 (「マナー・身だしなみについて」実習前に実際にどのように対応したらよいか実践専門の外部講師に実技講義)
4年生	<ul style="list-style-type: none"> ・就職ガイダンス (「ワンポイントアドバイス2」として就職試験受験および受験後の実践アドバイス) ・就職支援対策講座 (「一般教養・公務員試験について」東京アカデミーの講義) ・就職支援対策模擬試験 (公務員模擬試験とSPI模擬試験IIを本学会場にて受験) ・就職セミナー (就職活動や職場で好感の持たれる人材についての卒業生の生の声を学科別に聴講) ・ジョブサポーター及び専門員による就職支援ブースの開所。 ・履歴書の添削・模擬面接 (本番の試験前に、履歴書の添削や模擬面接を行い、試験本番の練習を随時しています)
専攻科	<ul style="list-style-type: none"> ・就職ガイダンス (「ワンポイントアドバイス1・2」として就職活動実践アドバイス) ・就職セミナー (就職活動や職場で好感の持たれる人材についての卒業生の生の声を聞きます) ・就職活動支援講座 (「マナー・身だしなみについて」実習前に実際にどのように対応したらよいか実践専門の外部講師に実技講義) ・履歴書の添削・模擬面接 (本番の試験前に、履歴書の添削や模擬面接を行い、試験本番の練習を随時しています)

平成23年度 事業報告

○会議関連

平成23年4月役員会 平成23年4月27日(木) 19時～
岐阜医療科学大学 5号館 5302教室

議 題

- 1) 幹事会について
- 2) 東北地方太平洋沖地震関連について
- 3) 会報について
- 4) 本会35周年記念事業について
- 5) 本会と本学教員との交流について
- 6) 受験生向け新聞への投稿依頼について

平成23年5月役員会 平成23年5月25日(木) 19時～
岐阜医療科学大学 5号館 5201教室

議 題

- 1) 平成23年度予算案について
- 2) 会報「群青の風」進捗状況について
- 3) 母校教職員と語る会について
- 4) 平成23年度幹事会について
- 5) その他
 - ・同窓会役員会必要物品について。
 - ・義援金について。

平成23年6月役員会 平成23年6月22日(木) 19時～
岐阜医療科学大学 5号館 5201教室

議 題

- 1) 同窓会創立35周年記念講演会並びに祝賀会について
- 2) 同窓会助成について
- 3) 会報「群青の風」について
- 4) その他
 - ・義援金について
 - ・本会シンボルマークの募集について
 - ・同窓会創立35周年記念講演会並びに祝賀会当日の役員の動きについて

平成23年7月役員会 平成23年7月13日(木) 19時～
岐阜医療科学大学 5号館 5201教室

議 題

- 1) 同窓会創立35周年記念事業について
- 2) 東北大震災について
- 3) 会報発行に関して
- 4) その他
 - ・本学からの母校大学祭への協力依頼について

平成23年8月役員会 平成23年8月10日(木) 19時～
岐阜医療科学大学 5号館 5202教室

議 題

- 1) 同窓会創立35周年記念事業について
- 2) 母校教職員と語る会について
- 3) その他
 - ・本会シンボルマーク関連について
 - ・母校大学祭への協力について
 - ・義援金について
 - ・卒業生の住所変更に伴うデータ修正について

平成23年9月役員会 平成23年9月28日(木) 19時～
岐阜医療科学大学 5号館 5202教室

議 題

- 1) 母校大学祭への協力について
- 2) 義援金について
- 3) その他
 - ・同窓会費の入金報告
 - ・本会PCのOSアップデートについて
 - ・本学学生に対する本会からの皆勤賞贈呈について
 - ・本会専用部屋について
 - ・本会シンボルマーク応募状況について

平成23年10月役員会 平成23年10月20日(木) 19時～
岐阜医療科学大学 5号館 5201教室

議 題

- 1) 神野学園評議員について
- 2) 母校学生への皆勤賞について
- 3) 母校大学祭について
- 4) その他

- ・シンボルマークの応募状況について
- ・本会事務局消耗品購入について
- ・役員慰労会について
- ・サーバー管理費などの振込完了について報告

平成23年11月役員会 平成23年11月24日(木) 19時～
岐阜医療科学大学 5号館 5202教室

議 題

- 1) 寄贈図書について
- 2) 神野学園評議委員について
- 3) 本学学生に対する皆勤賞贈呈について
- 4) 新年会の開催について
- 5) その他
 - ・大学祭記念品について
 - ・本会専用部屋について
 - ・本会メールアドレス不正利用の事例についての報告

平成24年1月役員会 平成24年1月20日(木) 19時～
岐阜グランドホテル 12F ローズルーム

議 題

- 1) 寄贈図書について
- 2) 国家試験日および卒業記念品について
- 3) 杉浦先生を囲む会(仮称)について
- 4) 同窓会助成金について
- 5) その他
 - ・会計関連について
 - ・本会シンボルマークについて
 - ・次年度母校大学祭への参画について

平成24年2月役員会 平成24年2月16日(木) 19時～
岐阜医療科学大学 5号館 5201教室

議 題

- 1) 神野学園評議委員会について
- 2) 同窓会名簿の公開について
- 3) 杉浦先生を囲む会(仮称)について
- 4) 山本先生送別会について
- 5) 国家試験副食について
- 6) 本学大学祭への参画について
- 7) 同窓会報誌発行について
- 8) 本会シンボルマークについて

平成24年3月役員会 平成24年3月24日(土) 19時～
岐阜グランドホテル 1F 華川

議 題

- 1) 本会所有PCのOSアップデートについて
- 2) その他
 - ・会計関連について

○活動関連

- ・東日本大震災への義援金送付
- ・会報「群青の風 第13号」発刊
- ・岐阜医療科学大学同窓会創立35周年記念事業
平成23年7月23日 記念講演会 於 岐阜医療科学大学
早緑ホール
祝賀会 於 関観光ホテル

- ・母校への寄贈図書
平成23年度分として
衛生技術学科 25冊 114,010円
放射線技術学科 28冊 117,028円
看護科 64冊 119,294円
母校へ図書を寄贈。
- ・第6回岐療祭への参加
同窓会より粗品(LEDライトキーホルダー)を配布、および、パンフレットによる同窓会活動の紹介
- ・国家試験会場での副食配布
衛生技術学科 102名 30,600円
放射線技術学科 90名 27,000円
看護科 82名 24,600円
助産専攻科 16名 4,800円
- ・平成23年度卒業式
平成24年3月26日(月)に母校卒業式が行われ、本会より増田会長が参加。
また、卒業記念品として「岐阜医療科学大学同窓会」と名入れした、関の名産品『ハサミおよび爪切り』を卒業生並びに修了生に配布。

平成24年度 事業計画

- ①会報(群青の風)の発刊
- ②同窓会開催助成
- ③岐阜医療科学大学祭の協力・支援
- ④図書館への書籍寄贈

- ⑤国家試験の副食等の助成
- ⑥卒業記念品の贈呈
- ⑦ホームページの運用
- ⑧その他

平成23年度決算報告書及び平成24年度予算案

項 目		平成23年度予算	備 考	平成23年度決算	備 考	平成24年度予算(案)	備 考	
収入の部	手持現金	299,821		299,821		458,711		
	繰越金	普通預金	4,327,379		4,327,379		1,989,607	
		定期預金	18,438,748		18,438,748		21,148,587	
		合 計	3,600,000		3,900,000	260名	3,900,000	15000円*260人
	会 費	3,600,000		3,900,000	260名	3,900,000	15000円*260人	
	雑収入	0		446,000	周年事業会費他等	0		
	寄付金	0		0		0		
	定期利息	20,000		9,839	*定期利息 9,839円	10,000		
普通利息	700		770	*307円 158円 305円	700			
合 計	26,686,648		27,422,557		27,507,605			
支出の部	活動費	600,000		443,457		600,000		
	会議費	300,000		290,226		300,000		
	交通費	300,000		153,440		300,000		
	慶弔費	50,000		0		50,000		
	通信費	1,500,000		458,300	機関誌・業書等	800,000	機関誌・業書等	
	備品費	100,000		70,957		100,000		
	消耗品費	50,000		47,250		50,000		
	助成費	800,000		730,402		1,500,000	卒業生記念品・助成	
	特別費	1,500,000		1,631,620	35周年事業	0		
	渉外費	100,000		0		100,000		
	予備費	200,000		0		100,000		
	定期預金	18,470,000		21,148,587		21,160,000		
	普通預金	2,416,648		1,989,607		1,847,605		
手持現金	300,000		458,711		600,000			
合 計	26,686,648		27,422,557		27,507,605			

同窓会助成金運用規程

- (目的)
第1条 この規程は、岐阜医療科学大学同窓会（以下同窓会という）会則第4条第2号並びに第4号に基づき、本同窓会助成金運用規程にてらし助成金運用を図る。
- (適応範囲)
第2条 会員相互の親睦事業が有意義に、また、友好に活動できるよう助成をし、適応範囲については下記の項目を満たしていること。
1. 卒業科・卒業回生が同じであること（卒業科・卒業回生の重複は可能）
2. 都道府県・市区町村単位であること（都道府県・市区町村の重複は可能）
3. 上記1.2.の申請があった場合、参加枠の外れた同窓生の参加も可能
4. 申請により同窓会役員会若しくは幹事会で承認されたもの
※各項目のいずれかに該当すればよい
- (義務・助成支出条件)
第3条 助成金の支出にあたり下記のものを提出すること。
1. 参加者の卒業学校・卒業回生・氏名・所属先・住所
2. 全員で写った写真
3. ホームページや機関誌に掲載する原稿
4. その他、同窓会事務局からお願いした物
- (助成範囲)
第4条 適応範囲・第2条の詳細として助成範囲を下記のものとする
1. 参加募集数に対し1割以上の参加の場合
2. 参加人数が最低10人以上の場合（クラス単位は2割の出席）
3. 同一事業で助成できるのは年度に付き1回までとする
4. 会員参加者の中の施設数は8カ所以上とする
5. 申請により同窓会役員会若しくは幹事会で承認されたもの
- (助成金)
第5条 助成金は下記のものとする
1. 参加募集通信費実費（業書・封書等に関わる実費）を助成する。参加者においては1人につき、金1,000円助成する
2. その他の活動の場合、同窓会役員会若しくは幹事会で決定をする
- (雑則)
第6条 この規程の定めるもののほかの特別な事由が生じた時は、役員・幹事会で協議決定をする
第7条 この規程は幹事会の議決を経なければ変更することができない。
附則 この規程は平成22年4月1日より施行する

【おしらせ】

母校創立40周年記念事業について

日時：平成25年9月21日（土）

午前10時

場所：岐阜グランドホテル

※詳しい内容が決まり次第ホームページ等でお知らせします。

※平成24・25年度 新同窓会役員

- 会 長 増 田 豊 (国R3)
副 会 長 伊 東 明 宏 (国M9)
上 平 公 子 (短N2)
会 計 大 塚 誠 (国R1)
書 記 南 武 志 (短M19)
酒 向 俊 行 (短R13)
福 澤 大 樹 (短N15)
監 査 森 晴 雄 (国M6)
奥 村 大 輔 (短R12)
中 島 章 仁 (短N8)
広 報 青 山 友 佳 (短M10)
杉 浦 明 弘 (短R18)
野 倉 伸 夫 (短R18)
林 賢 二 (短N8)
籠 橋 真 美 (短N6)
事務局長 小 野 木 満 照 (国R4)

※同窓会開催時は助成規約に従い、助成を行いますので、多くの開催・申し込みをお待ちしております。

編集後記

前回会誌を発刊しよう一年が経とうとしております。早いものでですね。同窓会創立三十五周年記念祝賀会は大変多くの卒業生の方に参加していただき、大成功であったと思っております。皆様のご協力有難う御座いました。

今年度より平成二四・二五年度の新役員となります。平成二五年度には母校の四〇周年記念祝賀会が予定されており、同窓会としても協力をしております。詳しい内容が決まりましたら、随時ホームページに掲載していきますのでご覧ください。